

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0207-1608, サービス名称: 統合収納ソリューション, 事業者名称: AGS株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2018/7/2
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 AGS株式会社
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 1971年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 47年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目3番25号
	事業所数(国内、国外)		必須 拠点: 国内 2拠点、国外 0拠点	
	主な事業所の所在地		必須 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目3番25号	
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 石井 進
			代表者写真	選択 記述無し(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述無し(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 15.526百万円(平成30年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述有り(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 1,431百万円(平成30年3月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述有り(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※ 本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0207-1608, サービス名称: 統合収納ソリューション, 事業者名称: AGS株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容		
17	決算公告	決算公告の実施の有無	選択	記述有り(*)		
- 資本関係・取引関係						
18	資本関係 株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述有り(*)		
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	記述有り(*)	
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	記述有り(*)	
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	記述有り(*)	
- コンプライアンス						
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	記述有り(*)	
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	記述有り(*)	
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の名称	必須○	有り 情報セキュリティ基本方針	
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有り	
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの文書名	選択	記述有り(*)	
			上記の書類の経営陣による承認の有無		記述有り(*)	
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの文書名	必須	有り 「インシデント報告(管理)基準」		
		上記の書類の経営陣による承認の有無		有り		
- サービス基本特性						
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	統合収納ソリューション	
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)		必須	2006/4/1
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		有り 2014/1/23	
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス	
30		サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>		必須	AGS「統合収納ソリューション」は、マルチペイメントネットワーク(MPN)収納機関共同利用センターをはじめ、公金収納日計処理、口座振替データ伝送サービス、コンビニ収納データ受信代行サービス、クレジット収納データ連携サービスにより全ての収納チャネルに対応したインフラを弊社データセンター内に備え、収納結果を一元管理することにより付加価値の高いサービスを実現します。
	他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合せて500字以内で記述>			有り ・電子申請、eLTAX電子納税との連携実績があります。 ・コンビニ、クレジット収納代行との連携実績があります。 ・金融機関との口座振替情報の連携実績があります。		
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>		必須	基本となるサービスの個別のカスタマイズは行っておりませんが、オプションサービスをご用意しております。オプションサービスを選択導入することで、お客様の運用に合わせた導入を行うことが可能です。また、お客様(市町村様)の基幹システムへ返却する収納消込データについては、お客様(市町村様)ごとにカスタマイズすることが可能です。	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※ 本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0207-1608, サービス名称: 統合収納ソリューション, 事業者名称: AGS株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
32		サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	3ヶ月前
		告知方法		お客様へ電話、メール、文書通知を行います。
33	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	無し
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無し サービス終了時は、当社にて情報資産を消去致します。
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	有り 問合せ先 AGS株式会社 公共事業本部 公共営業部 基本受付時間 平日 9時-17時 時間外・休日問合せ先 AGS株式会社 データセンター監視担当
35		課金方法	必須	処理件数毎(収納データ又は金融機関)に応じた課金が基本となります。
		固定部分の課金方法		月額基本料金及びオプションサービスに応じた利用料金となります。
36	サービス 料金	料金体系	必須	初期費用額 お客様の利用形態に合わせ、個別にお見積り致します。
		月額利用額		お客様の利用形態に合わせ、個別にお見積り致します
		最低利用契約期間		年度単位での1年契約が基本となります。(導入初年度は除く)
37		解約時ペナルティ	必須	無し
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	有り 解約希望日の1ヶ月前まで
39		サービス稼働設定値	必須	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値 2016年4月1日～2018年3月31日 稼働率:99.88%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値 パターン1 稼働率の対策参照値:99.5%以上		
		サービス停止の事故歴 2016年4月1日～2018年3月31日 事故歴(1回 アプリケーション障害)		
40		サービスパフォーマンスの管理	選択	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法) 記述有り(*)
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法) 記述有り(*)		
41		サービスパフォーマンスの増強	選択	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要 記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※ 本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0207-1608, サービス名称: 統合収納ソリューション, 事業者名称: AGS株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	記述有り(*)	
		個人情報の取扱い	必須	AGS個人情報保護方針に準じて取扱い、利用目的を弊社ホームページにて明示しております。	
		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述有り(*)
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述有り(*)
		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	日次
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	7世代
		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	お客様のお求めに応じ、添付しております。SLAについては、本開示基準が含まれております。		
49	サービス利用量	利用者数	選択	記述有り(*)	
		代理店数	選択	記述有り(*)	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	統合収納ソリューション	
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	AGS「統合収納ソリューション」は、マルチペイメントネットワーク(MPN)収納機関共同利用センターをはじめ、公金収納日計処理、口座振替データ伝送サービス、コンビニ収納データ受信代行サービス、クレジット収納データ連携サービスにより全ての収納チャネルに対応したインフラを弊社データセンター内に備え、収納結果を一元管理することにより付加価値の高いサービスを実現します。	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	AGS株式会社	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	記述有り(*)	
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否	選択	記述有り(*)	
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	アプリケーション:1分 サーバ、ストレージ、ネットワーク機器:5分	
		障害時の利用者への通知時間		有り 障害が発生した場合は、障害発生1時間以内にご連絡します。	
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※ 本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0207-1608, サービス名称: 統合収納ソリューション, 事業者名称: AGS株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
56	セキュリティ	時刻同期	必須	LGWAN上のNTPサービスと同期	
57		ウイルスチェック	必須○	有り ウイルスチェックを実施しております。 パターンファイルの更新は、1日1回となりますが、緊急性が高いウイルスパターンファイルの場合は、1時間以内の更新を実施しております。	
58		記録(ログ等)	必須○	有り 保存期間: 2ヶ月	
59		セキュリティパッチ管理	必須○	パッチ内容を確認し、アプリケーションへの影響がないことを確認後、適宜適用します。	
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	総合行政ネットワーク(LGWAN)、専用線、VPN
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	アクセスポイントまでが範囲となります。
推奨帯域		推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し	
推奨端末		パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	本サービスは、PCからの利用を想定しています。 対象となるOSは、Windows vista 以降としております。	
	利用するブラウザの種類	必須	Internet Explorer9 (Microsoft Windows Vista SP2以降) Internet Explorer11 (Microsoft Windows 7 Sp1)		
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り
64		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	有り ファイアウォールの不正パケット検知機能により実施しております。
65		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	記述有り(*)
66		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ID及びパスワードにより認証を行います。
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り 「特権ID管理規約」
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	有り サーバ証明書にて認証を行い、対策を実施しています。
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	記述有り(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※ 本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0207-1608, サービス名称: 統合収納ソリューション, 事業者名称: AGS株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	データセンター専用建物となります。
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須	さいたまセンター: 日本(関東地方) 浦和センター: 日本(関東地方) 西日本DRサイト: 日本(中国地方)
73		耐震・免震構造	耐震数値 免震構造や制震構造の有無	必須	震度7 さいたまセンター: 建物免震構造 浦和センター: 建物耐震構造 西日本DRサイト: 建物免震構造
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	有り UPS設置バッテリー供給時間10分
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	同一変電所からの複数の給電ルートを確保しております。
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り ・停電から非常用電源の稼働開始までの時間: 約10秒、2分以内に送電開始 ・無給油での連続稼働時間: 72時間
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	有り さいたまセンター: 窒素ガス消化設備 浦和センター: ハロンガス消化設備 西日本DRサイト: 窒素ガス消化設備
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	有り
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	有り
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	有り(現状1年以上保存)
監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間			有り 24時間365日稼働、映像は1年間保管、改ざん防止機能有り		
個人認証システムの有無		有り			
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有り データセンター内金庫室に保管	
保管管理手順書の有無		有り			
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※ 本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0207-1608, サービス名称: 統合収納ソリューション, 事業者名称: AGS株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	当社の連絡先 電話番号: 048-825-6023 FAX番号: 048-825-6058 E-Mail: eitou.ml@ags.co.jp
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	障害等 24時間365日 サービス内容等 平日9時-17時 eメールは24時間365日受付
		メンテナンス実施時間		メンテナンスは、発生しません。
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	記述無し(*)
		放棄率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		記述無し(*)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	サービス紹介等、サービスを導入いただきましたお客様へは、操作説明、障害確認等についてご回答いたします。
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、eメール等により実施しています。
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	ネットワーク機器、サーバ及びディスク装置の冗長化を実施しております。
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り 当社の事故責任範囲及び損害賠償範囲を個別契約書に記載しております。
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	時期の定めは、ありませんが、メンテナンスによるサービス停止を行う場合については、事前に通知致します。
		告知方法		eメール及び弊社担当営業からの電話
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り 障害が発生した場合は、障害発生1時間以内にご連絡します。
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し 現時点では、機器の監視結果について、定期報告は実施しておりません。SLAを締結しているお客様につきましては、実施結果等を報告しております。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※ 本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。